

2 決算の状況

(1) 市町村及び国保組合

ア 決算の規模

令和5(2023)年度の県全体での決算の規模は、歳入総額が2,233億3,775万9千円で前年度より15億6,612万円(対前年度比0.7%)減、歳出総額が2,125億9,688万1千円で前年度より21億6,773万3千円(対前年度比1.01%)減となっている。

このうち、市町村保険者については、歳入総額が1,962億6,234万5千円で前年度より28億4,503万9千円(対前年度比1.43%)減、歳出総額が1,915億2,686万7千円で前年度より26億6,320万円(対前年度比1.37%)減となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、107億4,087万8千円となっており、前年度より6億161万4千円(対前年度比5.93%)増となっている。

このうち、市町村保険者については、47億3,547万8千円となっており、前年度より1億8,183万9千円(対前年度比3.70%)減となっている。

(イ) 単年度収支

収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いた単年度収支は、黒字保険者が22(うち市町村保険者が21)、赤字保険者は5(うち市町村保険者が4)であった。

(2) 県

ア 決算の規模

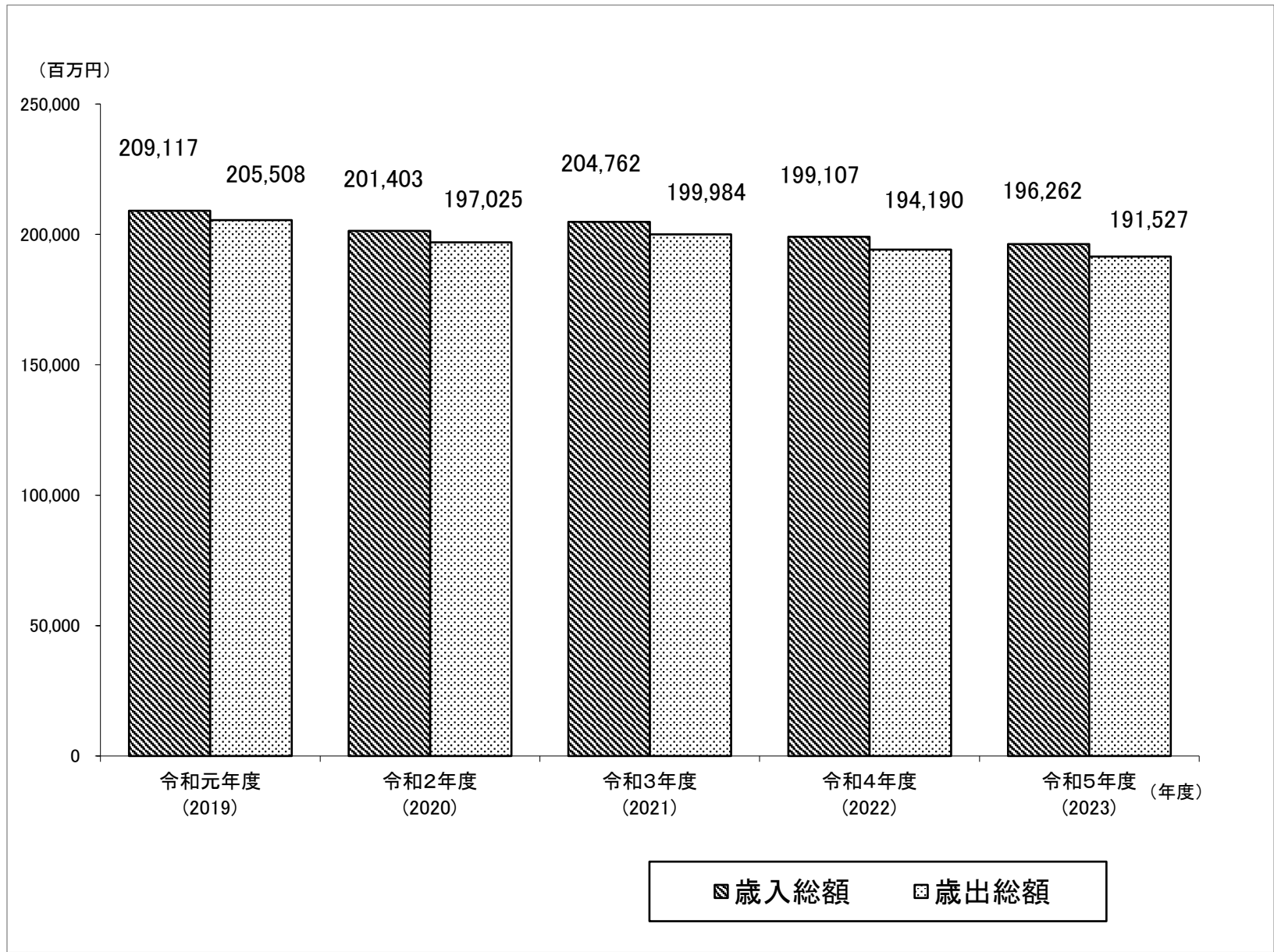
令和5(2023)年度の県(保険者)の決算の規模は、歳入総額が1,805億1,780万円で前年度より103億5,333万7千円(対前年度比5.42%)減、歳出総額が1,763億7,047万4千円で前年度より115億54万5千円(対前年度比6.12%)減となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、41億4,732万6千円となっており、前年度より11億4,720万8千円(対前年度比38.24%)増となっている。

図2 国民健康保険決算の推移(市町村)



決算の推移(市町村)

(単位:千円)					
年度	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
歳入総額	209,116,915	201,402,883	204,762,352	199,107,384	196,262,345
歳出総額	205,507,917	197,025,365	199,984,137	194,190,067	191,526,867
収支差引額	3,608,998	4,377,518	4,778,214	4,917,317	4,735,478
単年度収支					
黒字保険者数	4	19	18	18	21
赤字保険者数	21	6	7	7	4

※単年度収支：収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いたもの。